

空間的思考の能力開発

科学研究費基盤 A「地理空間的思考の教育研究」は、2009 年度から 2013 年度の 5 年間、地理情報科学 (Geographic Information Science ; GISc) のカリキュラムに基づいた教育を、高等教育をはじめとする教育現場で展開することを大きな目的とし、GIS の活用に向けて考案されたカリキュラムに基づき、その詳細な説明を加えた「地理情報科学の知識体系 (BoK)」の開発、地理情報テクノロジー (GIT) の教育・ツール開発、e-learning、教科書開発、空間的思考の体系化、初等中等教育での活用を検討するなど、多岐にわたる活動を含むプロジェクトとなりました。

本シンポジウムはその集大成として、実施する公開シンポジウムになります。この研究開発に関わってきた方々はもちろん、地理空間情報に関わる研究者、教育者、そして社会で実務に携わっている皆様にご参加いただき、この分野に関わる皆様野の能力向上について、さらに議論が深められることを期待しております。

[プログラム]

1. 空間的思考とは何か、そのはかり方 (首都大学東京 若林芳樹)

2. 空間的思考と地理情報

1) 基礎的な空間的思考能力と初等教育向けの教材 (東京大学 湯田ミノリ)

2) 基礎的な空間的思考能力と中等教育向けの教材 (静岡大学 村越真)

3) 「地理情報科学の知識体系 (BoK)」とその活用 (東京大学 貞廣幸雄・小口高)

4) 教科書と日本と海外の GIS 教育 (立命館大学 矢野桂司)

5) 地理情報 +IT の活用を考える教材 (中央大学 久保田幸一・国際航業 (株) 黒田史子)

3. ワークショップ：知識体系と情報標準から地理情報技術を考える

GIS 教育支援ソフト "gittok" の紹介と簡単な実習 (国際航業 (株) 太田守重)

* 当日は、無線 LAN への接続可能なノートパソコン (win/mac) をお持ちください

4. パネルディスカッション「空間的思考の能力開発」

(モデレーター：東京大学 浅見泰司)

日時：2014 年 3 月 29 日 (土) 13 時～17 時 (開場 12 時 30 分)

会場：東京大学工学部 14 号館 1 階 141 教場

参加費：無料



<http://curricula.csis.u-tokyo.ac.jp/report/symp.html>